



今金男しあく  
ポテトチップス

販売  
ハツバイ

# 農協法公布記念日にあたっての

## 組合員・役職員へのメッセージ

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔章



昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され、今年で70年を迎えました。戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社會的地位の向上」を図り、國民經濟の發展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の營農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、総合事業を開拓しながら今日に至っております。

言うまでもなく、農協法は農協の組織・事業を運営する基本法として極めて重要な

役割を担っておりますが、農協法公布記念日を契機に、組合員・役職員の皆様と改めて協同組合の原点に立ち返り、その意義と役割についての共通認識を深めたいと考えます。

組合員・役職員の皆様には基本的な話になりますが、協同組合は個人あるいは中小の事業者等が共通する目的のために自主的に集まり、その事業の利用を中心としながら、民主的な運営や管理を行なう営利を目的としない組織です。協同組合は19世紀にイギリス・ドイツ等ヨーロッパで始まり、世界各国に広がりました。現在では日本を含め世界の多くの国々で多く

は29兆円にものぼります。我が国では、協同組合の組合員数は6千500万人、事業高は16兆円、店舗・施設数は3万5千600ヶ所もあり、正に地域のインフラを形成している組織と言えます。

協同組合は、民主主義を基礎とした事業運営や活動を通じて、経済的・社会的な側面で人々の生業と生活の向上と課題解決を大きく助ける役割を担っております。例えば安全・安心で豊かな食品と生活に役立つ購買品の生産と供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のために寄与する金融事業、総合的な暮らしの保障のための共済事業、健康な日常生活を営むための医療・福祉事業のほか、広く地域社会に貢献するための様々な社会的取組み等が

あります。

また、「無形文化遺産」とは、「世代から世代へと伝承され、文化の多様性及び人類の創造性に対する尊重を助長するもの」とされていま

す。

ユネスコは協同組合の存在価値を評価し、昨年11月30日、エチオピアのアディスアベバで開催された無形文化遺産保護条約第11回政府間委員会において、「協同組合において共通の利益を形にするという思想と実践」のユネスコ無形文化遺産への登録を決定しました。

決定にあたってユネスコは、協同組合を「共通の利益と価値を通じてコミュニケーションづくりを行なうことができる組織であり、雇用の創出や高齢者支援から都市の活性化や再生可能エネルギープロジェクトまで、さまざまな社会的な問題への創意工夫あふれる解決策を編み出している」としています。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、後世にしっかりと引き継がれ、持続可能な農業へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の根幹とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日があたってのメッセージと致します。

今金男しゃくポテトチップス いよいよ販売開始！



湖池屋オントインショッピングセンターで販売開始後たくさんのお客様に手にとつて頂き『の塩』につきましては即完売御礼となつた為、追加発注をするほど好評を頂いております。また、10月30日にはプライドポテトシリーズ『今金男しやく幻の芋とオホーツクの塩』も150万袋限定で販売開始となりました。こちらは当農協Aコープの他、全国のコンビニエンス等でも販売しておりますので、商品を見かけた際には是非お買い求めいただき、最高級ポテトチップスの味をご賞味ください!

『今金男しゃくポテトチップスのり塩』の誕生から2年、前号でお伝えした通り、今年から『今金男しゃくポテトチップス(うま塩)』がラインナップに加わり10月20日に数量限定で当農協Aコード販売を開始しました。販売開始に合わせて町内の国道沿い(→Aスタンドの斜め向かい)にはPRの為の大きな看板も設置し大変気合がはいります!

## 日進牧場から預託牛が退牧



10月24日、日進牧場にて  
ホルスタインの退牧作業が  
行われました。

当日は酪農畜産課の職員  
と共に宮農部職員や共済組  
合・家畜保健衛生所などの  
関係機関の皆様にも応援を  
頂きトラックへの積み込み  
が行われました。

春先に町内の酪農家から  
広大な日進の牧場にやつて  
きた牛たちは夏の間涼しい  
環境でのびのびと暮らし、  
入牧した頃とは見違えるよ  
うに逞しく育ち、故郷の牧  
場に帰つて行きました。

### 宮城全共の表彰状が授与されました



10月13日、農協本事務所において、第11回全国和牛能力共進会（宮城全共）に出席した佐藤弘一さんと木島隆浩さんへ小田島組合長より表彰状の授与が行われました。

当団は（一社）北海道酪農畜産協会より栗生部長と岸課長が来所され、木島さんの『ちんぴいぴい号』の繁殖牛としての基本登録が行われ、その審査条件である体型審査において、88.0点を獲得しました。これは北海道における過去最高得点となり『ちんぴいぴい号』の今後の繁殖牛としての活躍に期待です。

# 理事会会報

## 第10回理事会（平成29年9月13日）

### ◆報告事項

- 1. 農業委員会総会報告について
- 2. 第一委員会の報告について
- 3. 食用馬鈴薯・種子馬鈴薯収量調査結果について
- 4. 農畜産物の販売状況及び生育状況について
- 5. 第11回全国和牛能力共進会結果報告
- ◆議決事項
- 議案第1号
- 議案第2号
- 議案第3号
- 議案第4号
- 議案第5号
- 議案第6号
- 議案第7号
- 議案第8号
- 議案第9号
- 議案第10号
- 議案第11号
- 議案第12号
- 議案第13号

議案第9号  
育児および介護休業規定の改正について

議案第1号  
平成29年度クミカン残整理に伴う資金対応について

議案第2号  
平成29年度資産評価見直しについて

議案第10号  
福利厚生規定の改正について

議案第11号  
農業委員会総会報告について

議案第12号  
第一委員会の報告について

議案第13号  
農畜産物の販売状況及び生育状況について

議案第1号  
役員選任実施要領の改正について

議案第2号  
平成29年度資産評価見直しについて

議案第3号  
国営緊急農地再編整備事業今金北（神丘工区）換地委員会委員の推薦について

議案第4号  
JA監事協議会視察研修の実施について

議案第5号  
JA北海道大会実践フォーラムの参加について

議案第6号  
就業時間の変更について

議案第7号  
JA主催新規就農者激励会の開催について

議案第8号  
平成29年度資金対応について

議案第9号  
顧客属性照会システムの定期確認結果について

議案第10号  
當農地区代表者会議の開催について

議案第11号  
クールビズの終了について

### ◆協議事項

- 1. 平成29年度資産評価見直しについて
- 2. 第一委員会の報告について
- 3. 農畜産物の販売状況及び生育状況について
- 4. 第11回全国和牛能力共進会結果報告
- ◆報告事項
- 議案第1号
- 議案第2号
- 議案第3号
- 議案第4号
- 議案第5号
- 議案第6号
- 議案第7号
- 議案第8号
- 議案第9号
- 議案第10号
- 議案第11号
- 議案第12号
- 議案第13号

議案第9号  
育児および介護休業規定の改正について

議案第1号  
平成29年度クミカン残整理に伴う資金対応について

議案第2号  
平成29年度資産評価見直しについて

議案第3号  
役員選任実施要領の改正について

議案第4号  
平成29年度クミカン残整理に伴う資金対応について

議案第5号  
JA監事協議会視察研修の実施について

議案第6号  
JA北海道大会実践フォーラムの参加について

議案第7号  
就業時間の変更について

議案第8号  
JA主催新規就農者激励会の開催について

議案第9号  
平成29年度資金対応について

議案第10号  
顧客属性照会システムの定期確認結果について

議案第11号  
當農地区代表者会議の開催について

議案第12号  
クールビズの終了について

議案第13号  
JA広報いまかね N.503

## 最新の 営農技術から 農畜産物の 市場見通まで…

購読のお申し込みはJAへ  
定価1か月2,520円



# J A グループ通信 コンサドーレサンクスマッチ特集号

毎月、JAグループ北海道の連合会・中央会の活動を紹介しております。この度、平成29年9月23日に北海道コンサドーレ札幌ホームゲーム（「アルビレックス新潟戦」）を『JAグループ北海道サンクスマッチ』として開催しましたので、会場での各取り組みをご紹介します。

\*サンクスマッチはJAグループ北海道と北海道コンサドーレ札幌の連携事業の一環として、道内農畜産物やJAの様々な事業・取組みを選手やサポーターに知ってもらう大切な機会に位置付けています。チームのJ1昇格と、今後の更なる活躍を期待し、オフィシャルパートナーとして応援して参ります。

## J A 北海道信連

JAバンク北海道は、北海道農業やJAバンクに関するパネルを展示し、道内農畜産物やJAバンクの事業等をPRしました。また、このパネルを使って中学生以下の子供達を対象にクイズを出題し、先着400名の回答者に「フェイスタオル」等を配布しました。

子供達は真剣にクイズに取組み、「食と農」・「JAバンク」について理解を深めてもらえたと思います。



## J A 共済連北海道

JA共済連北海道は、地域貢献活動の紹介チラシを作成し、粗品とあわせて配布することで、交通安全の呼びかけを行いました。また、アンパンマンの撮影ブースとガチャガチャを設置し、小さいお子さまにも楽しんでいただき、大盛況となりました。1万7千人を超える来場者の皆さんにJA共済連の交通安全にかかる活動を知つていただきました。



## J A 北海道中央会

JAグループ北海道関連のブースを札幌ドームにて多数出展し、サポートの皆さんには、ブースを回るスタンプラリーや抽選会を楽しんでもらいました。

食と農・JAの魅力を伝えるスマートフォンアプリ「JA2MP（ジェイエイジヤンプ）」のブースでは、インストールした方でんさい糖（650g）をプレゼントし、大盛況となりました。



## ホクレン

ホクレンは「収穫と勝利の喜びで一緒にはじめよう」と、来場者先着2000人に北海道産とうもろこし100%の「北海道ポップコーン（150g）」を配布しました他「ホクレン大収穫祭」の告知及び全国発送のチラシを配布し、来場者へのPRを行いました。北海道コンサドーレ札幌の石井謙悟、キム・ミンテの両選手が応援に駆けつけ、配布を手伝うとともに、記念撮影や握手ターザンを喜ばせました。



JA北海道厚生連は、配置薬課より「野菜酵素青汁（トマトリコピン配合）」の配布を行い、JA配置薬のPRを実施しました。ブースには、前選手も駆けつけ、多くのコンサドーレサポーターの皆様に集まつていただき大盛況となりました。

今後も、北海道コンサドーレ札幌の活躍を応援していきたいと思います。



# 檜山農業改良普及センター 檜山北部支所より 　　官農情報 11月号

**来年に向けて圃場の準備と整備をしましょう！**

### (1) 土壌診断を実施しましょう

近年、土壤pHの低い圃場が目立ちます。土壤診断は少なくとも3~4年に1回は実施し、圃場状態に合わせた施肥設計を行いましょう。特に、基盤整備など大規模な土壤改良を行った場合は、必ず診断を行いましょう。



表2 pH強制矯正に向けた炭カル施用量（北海道施肥ガイド2015より）

[ 土壌 pH を 0.1 上げるのに必要な炭力ル量 改良深 10cm] (kg/10a)

腐植	腐植含量	土性		
		砂壤土	壤土	植壤土
あり・含む	5%未満	17	25	34
富む	5~10%	25	34	42
すこぶる富む	10~20%	39	51	62

注1 火山性土の場合は普通土壌より比重が軽いため、0.8乗じた量を施用する。

## (2) 反転耕起の実施 –病原菌の密度低下のために–

病原菌は作物残さや土壤中で越冬するものがあり、次年度の感染源となることがあります。近年、発生が多いテンサイ西部萎黄病も前年の罹病残さが伝染源となります。

プラウによる反転耕起を行い、病原菌の密度低下を図りましょう。

### ＜プラウ耕の注意点＞

作業機械の大型化に伴い、ほ場が十分に乾かない状態でのプラウ耕が散見されます。無理な機械作業は踏圧や練り返しを引き起こし、透排水性の悪化につながります。次年度の栽培がこの秋から始まることを十分に理解し、ほ場の状況に応じたプラウ耕の実施を心掛けましょう。

### ＜プラウ耕実施時期の目安＞

- ・秋には場が乾いている → 秋プラウ耕を検討する
  - ・秋には場が湿っており、練り返しが懸念される  
→ 秋のプラウ耕を見送り、翌春のプラウ耕を検討する
  - ・翌年の春には場が乾かず、春プラウ耕によって練り返しが懸念される  
→ チゼル耕を検討する

『畑地の透排水性改善のために』平成21年11月（北海道立中央農業試験場）より抜粋

### (3) 排水路の点検

近年、局地的に集中豪雨となる頻度が高くなっています。表土の流亡等で排水路の機能が低下していないか、越冬前に暗きよの出口や明きよの点検・整備を行いましょう。

傾斜畠では、ガリー侵食防止のため溝切りを実施しましょう(図1)。

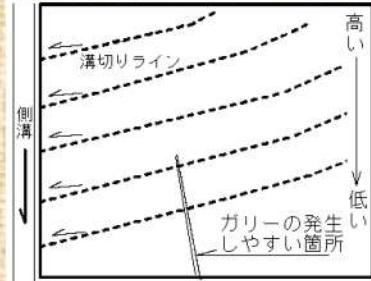


図1 溝切りの施工例

## (4) 農業機械の整備と工具類や農薬の整理

### ○点検・整備は必ずエンジンを止めてから

農業機械の保守管理は、修理費の節約と機械の耐用年数延長をもたらします。機械は格納する前に、付着した土・肥料・作物残さ等、サビの原因を丁寧に除きましょう。特に糞尿・肥料・農薬等を散布する機械は念入りに行いましょう。

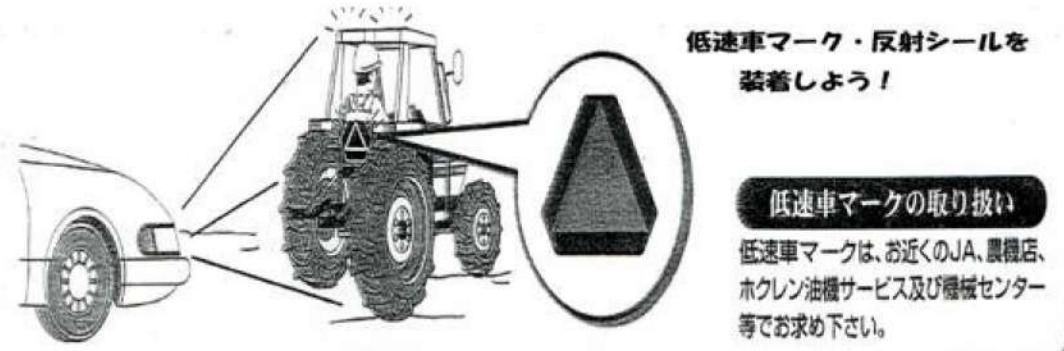
整備にあたっては、それぞれ機械の取扱説明書に従ってください。

### ○次年度の作業効率を上げるために

工具類は、使う頻度や使用目的に合わせて分類・整理することで紛失を少なくし、整備の効率化につながります。農薬は、専用の保管庫に入れ在庫等を確認し用途別に分類するなど、翌年の作業をスムーズに行えるようにしましょう。

## 農作業事故防止

- ☆低速車マークや反射板・反射シールは必ず装着
- ☆トラクターの前照灯や車幅灯は早めに点灯



## 農作業安全～疲れは事故を招きます。

### 休憩・睡眠は充分に！

## 急がず、あわてず、余裕をもった作業 を心がけましょう！



みんなで あいしい 北海道

# ドーン貯 キャンペーン

2017 WINTER

キャンペーン期間: 11/1(水) ▶ 12/29(金)

定期貯金、定期積金を一定の条件でお預けいただいたお客様に  
抽選で全道合計 5,500名様にプレゼント!



ドーンと 20,000円相当

## 北海道産肉詰合せ

(牛・豚/3kg)

お肉  
ドーンと  
どちらか  
選べる!  
A賞 200名様

北海道産肉(3kg)セットまたは  
北海道産米(60kg)の  
どちらかおひとつをお選びいただけます。



ドーンと 25,000円相当

## 北海道産米1俵

(北海道産米/60kg)

B賞 ドーンと選べる!  
JA特産品2点セット

全道のJAから新鮮な農畜産物を厳選して集めた  
“全道のJAおすすめ特産品”から  
2品(7,000円相当)をお選びいただけます。

400名様



C賞 ドーンと選べる!  
JA特産品1点

全道のJAから新鮮な農畜産物を厳選して集めた  
“全道のJAおすすめ特産品”から  
1品(3,500円相当)をお選びいただけます。

500名様

Wチャンス 各賞にハズレてもチャンス!  
JA特産品1点  
または  
農協商品券を

全道のJAおすすめ特産品(3,500円相当)  
または  
農協商品券(2,000円相当)  
ご希望のどちらかを  
プレゼントいたします。

4,400名様

ドーンと先着で!  
BRUNO・CHORIS  
ランドリーネットプレゼント!

プレゼント応募条件 定期貯金  
(1年以上)  
定期積金  
(1年以上)  
対象商品(受入条件)  
20,000円相当

●対象者：個人の方に限ります。  
●抽選の権利／定期貯金(1契約10万円につき1口)  
●定期積金(1契約12万円ごとに1口)  
※同一人登録でも複数回も応募可能ですが、同一会員登録の場合は、複数回の対象外。

【応募方法】窓口でお渡しする応募用紙に必要事項を記入し、窓口へお持ちください。  
【当選発表】商品のお届けをもって代えさせていただきます。(案内は平成30年3月予定)  
【注意事項】当選後の発送の確認、商品の交換・変更は一切受けられません。今取扱いされた定期貯金または定期積金をもつて購入された場合の返却は致しません。

ファイターズ  
ドリームシート/  
JA銀行北海道は  
ファイターズドリームシートを応援しています